

平成29年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月12日

上場取引所 東

上場会社名 TONE株式会社
 コード番号 5967 URL <http://www.tonetool.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 松村 昌造
 (氏名) 井上 昌良
 配当支払開始予定日

TEL 06-6649-5967
 平成29年2月14日

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第2四半期の連結業績(平成28年6月1日～平成28年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第2四半期	2,647	2.0	441	△4.3	457	△3.8	282	△3.0
28年5月期第2四半期	2,595	9.0	461	45.1	474	23.3	291	32.3

(注) 包括利益 29年5月期第2四半期 266百万円 (0.1%) 28年5月期第2四半期 266百万円 (5.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第2四半期	27.39	—
28年5月期第2四半期	28.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年5月期第2四半期	6,338	4,195	66.2
28年5月期	6,192	4,001	64.6

(参考) 自己資本 29年5月期第2四半期 4,195百万円 28年5月期 4,001百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	5.00	—	7.00	12.00
29年5月期	—	5.00	—	—	—
29年5月期(予想)	—	—	—	7.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,770	5.0	1,030	4.7	1,030	9.0	600	7.0	58.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年5月期2Q	11,713,000 株	28年5月期	11,713,000 株
② 期末自己株式数	29年5月期2Q	1,408,165 株	28年5月期	1,407,486 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年5月期2Q	10,305,223 株	28年5月期2Q	10,307,135 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や企業収益の一部に弱さが残るものの持ち直しが見られ、雇用・所得環境の改善が続くなど緩やかな回復傾向となりました。しかしながら、中国を始めとするアジア新興国での減速や英国のEU離脱問題など世界経済の不確実性の高まりもあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループは「『ボルディング・ソリューション・カンパニー』として社会の発展に貢献し、地球上になくなくてはならない企業をめざす。」ことを企業理念に掲げ、「ボルト締結分野」においてお客様が求める価値を的確に捉え、「スピード感と一体感のある製品開発体制」を基軸に保有技術を有効的に活用し、「締付」をキーワードとした幅広い製品群の開発・製造・販売を推進し、より多くのお客様に「ボルト締結」に最適な手段を提供してまいりました。

併せて、デザインを一新した「次世代工具シリーズ」の積極的販売、主力製品「シヤーレンチ」製品群の販売強化に加え、充実のラインアップを誇る「ナットランナー」製品群の販路拡大、さらにお客様要望に応えた特殊品対応を行うことにより市場深耕・新規市場開拓を図るなど売上高の伸長に懸命な努力をいたしました。

さらに、「TONEブランド戦略」として、モータースポーツを応援することを通じて、より多くの人々に工具の魅力を伝えることを目的に、ライダーサポートやレース協賛などを積極的に展開するとともに、現場の声を研究・開発に活かすことで、製品およびサービスの更なる進化と飛躍を目指し、新たなTONEの可能性を追求してまいりました。

その結果、作業工具の売上高は、新製品群の投入効果や設備投資の増加などを背景に、14億7千9百万円となりました。機器類の売上高は、建築土木関連における計画のずれ込みなどがあり、11億6千8百万円となりました。

従いまして、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は26億4千7百万円（前年同期比2.0%増）となり、営業利益は4億4千1百万円（前年同期比4.3%減）、経常利益は4億5千7百万円（前年同期比3.8%減）となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は法人税等合計を1億7千4百万円計上したことにより、2億8千2百万円（前年同期比3.0%減）となりました。

各セグメントの概要は、次のとおりであります。

国内におきましては、作業工具類の売上に関しては、新製品群の積極的な販売を基軸に、購買意欲を高める拡販活動を展開し、機器類の売上に関しては、建築土木関連における数々の計画の遅れはありましたものの、売上伸長や新規市場開拓に懸命な努力をいたしました結果、売上高合計は20億4千3百万円（前年同期比6.0%増）となりました。その内訳は、西日本全体が10億8千3百万円（前年同期比8.4%増）、東日本全体が9億5千9百万円（前年同期比3.4%増）であり、ともに前年同期を上回りました。

海外におきましては、中国市場における売上の鈍化に加え、北米、東南アジア市場における売上の一部に弱さが出たことにより、輸出合計は6億3百万円（前年同期比9.4%減）となり、前年同期をやや下回りました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産合計は63億3千8百万円となり前連結会計年度末に比べ1億4千5百万円増加しました。この主な要因は、繰延税金資産の減少3千9百万円等がありましたが、たな卸資産の増加1億2千万円、現金及び預金の増加7千1百万円等によるものであります。

(負債)

負債合計は21億4千2百万円となり前連結会計年度末に比べ4千9百万円減少しました。この主な要因は、未払費用の増加6千1百万円等がありましたが、長期借入金の減少1億2千万円、未払法人税等の減少4千8百万円等によるものであります。

(純資産)

純資産合計は41億9千5百万円となり前連結会計年度末に比べ1億9千4百万円増加しました。この主な要因は、剰余金の配当7千2百万円等がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益2億8千2百万円の計上等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績予想につきましては、平成29年1月12日発表の「平成29年5月期第2四半期累計期間業績予想と実績値の差異に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、通期の連結業績予想につきましては、平成28年7月13日発表の業績予想から変更はありません。

業績予想につきましては、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	410,554	481,942
受取手形及び売掛金	1,200,782	1,198,164
商品及び製品	880,520	941,823
仕掛品	429,585	437,266
原材料及び貯蔵品	689,052	740,300
繰延税金資産	52,051	12,238
その他	55,358	22,570
貸倒引当金	△3,900	△3,880
流動資産合計	3,714,005	3,830,426
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	620,833	595,075
機械装置及び運搬具(純額)	111,610	127,172
工具、器具及び備品(純額)	28,253	25,840
土地	740,263	781,509
リース資産(純額)	31,863	26,321
建設仮勘定	13,888	830
有形固定資産合計	1,546,711	1,556,750
無形固定資産		
リース資産	15,787	11,215
その他	46,349	35,785
無形固定資産合計	62,136	47,001
投資その他の資産		
投資有価証券	580,621	629,844
その他	289,200	274,027
投資その他の資産合計	869,821	903,872
固定資産合計	2,478,669	2,507,623
資産合計	6,192,675	6,338,050
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	586,228	605,285
短期借入金	271,999	448,655
リース債務	21,355	16,077
未払法人税等	195,444	147,392
賞与引当金	105,455	6,003
役員賞与引当金	36,500	-
未払金	106,959	102,608
未払費用	50,439	111,451
その他	20,105	21,270
流動負債合計	1,394,487	1,458,744

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
固定負債		
長期借入金	431,692	310,888
長期未払金	40,279	51,691
リース債務	28,787	23,387
繰延税金負債	130,903	146,891
退職給付に係る負債	159,202	144,440
資産除去債務	3,780	3,780
その他	2,300	2,300
固定負債合計	796,946	683,379
負債合計	2,191,434	2,142,124
純資産の部		
株主資本		
資本金	605,000	605,000
資本剰余金	163,380	163,380
利益剰余金	3,376,871	3,587,066
自己株式	△370,861	△371,082
株主資本合計	3,774,391	3,984,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	212,690	247,748
為替換算調整勘定	14,160	△36,187
その他の包括利益累計額合計	226,850	211,560
純資産合計	4,001,241	4,195,925
負債純資産合計	6,192,675	6,338,050

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
売上高	2,595,082	2,647,497
売上原価	1,514,250	1,546,429
売上総利益	1,080,831	1,101,068
販売費及び一般管理費	618,971	659,240
営業利益	461,860	441,828
営業外収益		
受取利息	141	21
受取配当金	11,416	13,302
投資有価証券売却益	7,999	-
為替差益	-	174
その他	4,835	3,394
営業外収益合計	24,393	16,894
営業外費用		
支払利息	3,672	1,576
為替差損	7,347	-
その他	260	1
営業外費用合計	11,279	1,578
経常利益	474,974	457,144
税金等調整前四半期純利益	474,974	457,144
法人税、住民税及び事業税	135,302	133,242
法人税等調整額	48,547	41,634
法人税等合計	183,849	174,876
四半期純利益	291,124	282,268
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	291,124	282,268

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
四半期純利益	291,124	282,268
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,585	35,058
為替換算調整勘定	△14,806	△50,348
その他の包括利益合計	△24,391	△15,289
四半期包括利益	266,733	266,978
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	266,733	266,978
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	474,974	457,144
減価償却費	52,778	55,389
為替差損益(△は益)	22,320	△2,194
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△210	97
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△13,499	△14,761
賞与引当金の増減額(△は減少)	△96,704	△99,451
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△32,000	△36,500
受取利息及び受取配当金	△11,557	△13,324
支払利息	3,672	1,576
有価証券売却損益(△は益)	△7,999	0
売上債権の増減額(△は増加)	67,512	1,312
たな卸資産の増減額(△は増加)	△66,324	△124,198
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,772	23,904
未払消費税等の増減額(△は減少)	△40,032	△3,879
未収消費税等の増減額(△は増加)	△146	△1,468
その他	△54,884	112,599
小計	295,126	356,245
利息及び配当金の受取額	11,539	13,324
利息の支払額	△3,670	△1,477
法人税等の支払額	△210,493	△184,004
営業活動によるキャッシュ・フロー	92,502	184,089
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△20,899	△69,020
投資有価証券の売却による収入	8,000	1
ゴルフ会員権の取得による支出	-	△3,414
保険積立金の積立による支出	△11,530	△1,235
その他	132	42
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,298	△73,626
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	150,945	200,000
長期借入れによる収入	100,000	-
長期借入金の返済による支出	△292,767	△137,410
配当金の支払額	△82,136	△71,771
リース債務の返済による支出	△10,677	△10,677
長期未払金の返済による支出	△7,998	△12,362
自己株式の純増減額(△は増加)	-	△220
財務活動によるキャッシュ・フロー	△142,634	△32,441
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,215	△6,632
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△78,646	71,388
現金及び現金同等物の期首残高	443,108	410,554
現金及び現金同等物の四半期末残高	364,462	481,942

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

① 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年6月1日 至 平成27年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	西日本	東日本	海外	計		
売上高						
外部顧客への売上高	999,984	928,376	666,721	2,595,082	—	2,595,082
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	22,341	—	22,341	△22,341	—
計	999,984	950,718	666,721	2,617,423	△22,341	2,595,082
セグメント利益	153,908	124,947	192,103	470,959	△9,099	461,860

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

② 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	西日本	東日本	海外	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,083,822	959,849	603,826	2,647,497	—	2,647,497
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	23,845	—	23,845	△23,845	—
計	1,083,822	983,694	603,826	2,671,343	△23,845	2,647,497
セグメント利益	216,147	99,260	136,458	451,866	△10,038	441,828

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。